

住生活基本計画改定に向けた検討等業務委託
契約結果

住生活基本計画改定に向けた検討等業務委託について、公募型簡易プロポーザル方式で受託候補者を特定し、次のとおり契約しました。

1 件名

住生活基本計画改定に向けた検討等業務委託

2 契約の相手方

株式会社 市浦ハウジング&プランニング 東京支店

3 評価結果

参加者は、1社「株式会社 市浦ハウジング&プランニング」でした。

評価結果、「株式会社 市浦ハウジング&プランニング」の評価の概要は以下のとおりです。

○評価点：555点（700点満点）

本市における現状及び課題を的確に把握し、国の最新の政策動向を踏まえている点は高い評価となりました。また、「見守り・生活支援」の在り方において意欲的な提案が見られるなど、概ね良好な提案でした。なお、実現性や先見性については抽象的なものも見受けられましたので、より具体化していくことを期待します。

4 評価経緯

令和2年1月30日 公募型プロポーザルの実施決定
平成2年2月14日 参加意向申出書の受理の〆切：1社
平成2年2月27日 質問書の受付〆切
平成2年3月2日 質問回答
令和2年3月13日 提案書の受理
令和2年3月25日 評価委員会開催（委員7名全員出席）

5 評価基準

評価項目	評価の着目点	評価				
		A	B	C	D	E
予定技術者の業務実績	本業務と同等及び類似した業務実績の内容	本業務と同等と考えられる業務実績がある	/	業務と同等ではないが類似と考えられる業務実績がある	/	本業務と同等及び類似と考えられる業務実績がない
提案内容	現状及び課題を的確に把握しているか	的確に把握している	把握している	どちらともいえない	あまり把握していない	把握していない
	課題解決に結びつく提案であるか	十分課題解決に結びつく	課題解決に結びつく	どちらともいえない	あまり課題解決に結びつかない	課題解決に結びつかない
	実現性の高い提案であるか	実現性が特に高い	実現性がある	どちらともいえない	実現性が低い	実現性がない
	先見性のある視点を取り入れられているか	十分取り入れられている	取り入れられている	どちらともいえない	あまり取り入れられていない	取り入れられていない
	取組意欲の感じられる提案であるか	強い意欲が認められる	意欲が認められる	どちらともいえない	あまり意欲が認められない	意欲が認められない
ワーク・ライフ・バランスに関する取組	企業として、ワーク・ライフ・バランスに取り組んでいるかどうか。 <input type="checkbox"/> 次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定（従業員101人未満の場合のみ加算） <input type="checkbox"/> 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画の策定（従業員301人未満のみ加算） <input type="checkbox"/> 次世代育成支援対策推進法に基づく認定（くるみんマーク、プラチナくるみんマーク）の取得 <input type="checkbox"/> 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定（えるぼし）の取得 <input type="checkbox"/> 若者雇用促進法に基づく認定（ユースエール）の取得	項目について1つ満たすごとに1点を加算する				